

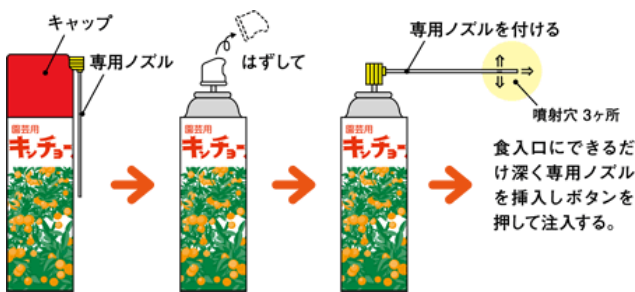
園芸用 キンチョールE



園芸用 キンチョールE

ご購入はJA（農業協同組合）でお求め下さい

農林水産省登録 第15975号

有効成分	ペルメトリン 0.2%		
人畜毒性	普通物		
使い方	<p>園芸用キンチョールEは「エアゾール」ですからカミキリムシの食入口にノズルをさし込み、ノズルを押すだけで防除ができます!!</p>  <p>上手な使い方（巣穴に差し込む場合） 噴射しながら差し込む方が、ノズルの詰まりが少なくなります。</p>		
特長	<p>ゴマダラカミキリ・クワカミキリ・ヒメボクトウの防除に優れた効果を示します。</p> <ol style="list-style-type: none"> ①枝や幹に深く食入した幼虫を確実に防除します。 ②成虫対象の散布剤、塗布剤では防除できずに、枝や幹に食入した幼虫に有効です。 ③針状の専用ノズルを食入口に差し込みボタンを押して噴射するだけですから持ち運び、操作が簡単で省力的です。 ④噴射穴が3ヶ所あるので、細部にまで効果を発揮します。 ⑤家庭園芸用として庭のキク、バラやツツジなどの花木類の害虫防除にも使えます。 		
容量	<table border="1"> <tr> <td>300mL</td> <td>梱入数20缶</td> </tr> </table>	300mL	梱入数20缶
300mL	梱入数20缶		

適用病害虫の範囲及び使用方法

作物名	適用病害虫名	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	ペルメトリンを含む農薬の総使用回数
樹木類	ケムシ類	発生初期	6回以内	噴霧液が均一に付着するように30cm以上離れた所から数回断続して噴射する。	6回以内
	カシノナガキクイムシ			【専用ノズルつけかえ方式】 容器のボタンを引き抜き、専用ノズルにつけかえ、食入部にノズルを差し込み、薬剤が食入部から流出するまで噴射する。	
つつじ類	ツツジゲンバイ			噴霧液が均一に付着するように30cm以上離れた所から数回断続して噴射する。	
きく	アブラムシ類			噴霧液が均一に付着するように30cm以上離れた所から数回断続して噴射する。	
ばら	アブラムシ類 ハダニ類 チュウレンジハバチ				
				ゴマダラカミキリ	
さくら	クビアカツヤカミキリ				
かえで	ゴマダラカミキリ			収穫14日前まで	
かんきつ					
いちじく	クワカミキリ			収穫前日まで	
びわ、びわ(葉)		収穫7日前まで	3回以内	3回以内	
りんご		ヒメボクトウ	収穫後から摘果期まで	2回以内	4回以内（散布は2回以内、噴射は2回以内）

上手な使い方

- ①本剤は使用前に容器を十分振り、また30秒以上連続して使用する時は、一度中断して容器を振ってから再び使用してください。
- ②ゴマダラカミキリ防除は、幼虫の食入が進むと薬剤が届きにくく効果が不十分なこともありますので、食入初期に防除してください。
- ③先ず食入口の虫糞や木屑を取り除いてから、専用ノズルをなるべく深く差し込み噴霧してください。噴霧時間は2～3秒（食入口から薬剤が逆流するまで）を目安にしてください。
- ④ばら、きく及び花木などに使用する場合は、30cm以上離れたところから均一に濡れる程度に噴霧し、長時間の噴霧は冷害を生じやすいので避けてください。また、日中高温時、強風時、降雨前の使用は避けてください。
 - （魚毒性）…強い魚毒性があるので、使用にあたっては十分注意してください。
 - （蚕毒性）…蚕に長期間毒性があるので、使用にあたっては十分注意してください。

試験成績（抜粋）

（かんきつのゴマダラカミキリ）

実施機関	品種	処理方法	調査項目	死虫率 (%)	葉害
愛媛果試	南柑4号 5～35年生	2秒間 噴霧	食入部を解体、あるいは虫糞、木屑で判定	89.5	—
鹿児島果試	早生温州 11年生	4秒間 噴霧	幼虫の生死で判定	93.3	—
果樹試 口ノ津	夏ダイダイ 15年生	十分量 噴霧	幼虫の生死で判定（地上部）	90.0	—
静岡 柑橘試	青島温州 15年生	2秒間 噴霧	虫糞で判定	88.9	—

（りんごのヒメボクトウ）

実施機関	品種	施用条件	栽培条件	効果		葉害
				死虫率	判定	
青森 りんご 研究所	紅玉・ふじ・シナ ノスイート・メロ ー・千秋・さんざ/ マルバカイドウ成 木	数秒～ 10秒噴射	露地	—	B	—
福島 果樹研究所	ふじ/わい性樹 29年生	120mL/本 樹幹注入	露地	92.5	A	—
青森 りんご 研究所	つがる・ふじ/マル バカイドウ成木	数秒～ 10秒噴射	露地	—	B	—
福島 果樹研究所	ふじ/わい性台 約30年生	75mL/本樹 幹注入	露地	97.9	A	—